

今週の3句！ ～『川柳展望』最新号から、毎週3句を紹介します。～

令和5年7月31日～10月29日 『川柳展望』194号より

バス停の前後昨日と同じ人
隠居などできない人手不足の世
虐待の子の悲しげなVサイン

篠原伸廣
ささきのりこ
佐道 正

酔いが醒めると滑舌が悪くなる
「チャップリンの独裁者」独裁者は観るか
目立たないように汚れている網戸

新家完司
高瀬霜石
津田 暹

まだ病気なのに退院させられる
女医さんは優しいなんて嘘である
おじいさんよりおばあさんは欲深い

永井天晴
中筋弘充
西原 玉

奈良の鹿交通ルール守らない
これからもどんどん上がる防衛費
油断は出来ぬ原発のある福井県

藤岡りこ
三村 舞
村田絹子

東北にまたたれ流す汚染水
ご近所に大金持ちは見当らぬ
押入れの臭いほんのりする蒲団

佐藤岳俊
秋貞敏子
戴けいこ

ふるさとが悪いニュースで映される
登山道の信頼されている鎖
人間観察面白すぎてまだ死ねぬ

岩名 進
大嶋千寿子
大橋啓子

不倫する人は美人と限らない
わたくしの最期を看取るのは金魚
立ち読みを知らずに育つ令和の子

興津幸代
春日綾乃
門脇千代子

老眼鏡のお陰で読める文庫本
爪楊枝の頭全部にある飾り
閉店の文字淋しさに耐えている

古徳春奈
西山竹里
村上佳津代

大金持ちになかなかねぬ小金持ち
保釈金払えないからせぬ悪事
犯人のものとは限らない指紋

佐道 正
興津幸代
吉崎柳歩

ところてんのように網戸をくぐる風
歪んで止めた車の横に駐車せず
誰かが試着したかも知れぬ服を買う

橋倉久美子
北田のりこ
秋貞敏子

ウチの近所猫や犬まで老いている
ちくわの穴覗くと少し先が見え
「ただ今」と返事なくてもいつも言う

藤田悦子
きとうこみつ
則末美代子

コーヒーも日本茶も飲むマグカップ
この世とは生きては出られないところ
みかんむく手順に慣れている両手

清水成子
田沢恒坊
天根夢草

擦り切れたネジが支えている会社
淡路島きつと琵琶湖の蓋である
元本がある間中つく利息

小川はつこ
梶井良治
天根夢草